

学校感染症等に係る登園に関する意見書

児童名 (男・女)
生年月日 平成・令和 年 月 日 生まれ

□ 下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、 月 日以降の登園が可能であると判断しました。

- 第1種感染症 □ ( ) [治癒]
第2種感染症 □ インフルエンザ(A型・B型) [発病後5日かつ解熱後3日経過]
□ 麻疹 [解熱後3日経過] □ 風しん [発疹消失]
□ 水痘 [すべての発疹の痂皮化] □ 咽頭結膜熱 [主要症状消褪後2日経過]
□ 流行性耳下腺炎 [耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現したあと5日経過しかつ全身状態が良好]
□ 百日咳 [特有の咳が消失 または 5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了]
□ 結核 [感染のおそれなし] □ 髄膜炎菌性髄膜炎 [感染のおそれなし]
第3種感染症 □ 流行性角結膜炎 □ 急性出血性結膜炎
[感染のおそれなし] □ 腸管出血性大腸菌感染症(※) (※) 便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的である
□ コレラ □ 細菌性赤痢 □ 腸チフス □ パラチフス

- ◆ 第3種その他の感染症 [①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの]
□ ① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎(溶連菌感染症)
□ ② アデノウイルス感染症
□ ③ 感染性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの)
□ ④ 急性細気管支炎(主としてRSウイルス感染によると考えられるもの)
[その他、個人の療養効果を重視した感染症]
マイコプラズマ感染症／異型肺炎・単純ヘルペス歯肉口内炎・帯状疱疹・( )

□ いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登園は不適切であると判断します。
血液・粘液を含む便 この24時間以内に複数回の嘔吐 原因不明の発しん
よだれを伴う口内痛・口内炎 発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛
がんこな咳漱 唾液腺の腫大

□ その他の意見:

令和 年 月 日
医療機関名:

診察医師:
(診察した医師に限る)

学校感染症等に係る登園に関する意見書

児童名 (男・女)
生年月日 平成・令和 年 月 日 生まれ

□ 下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、 月 日以降の登園が可能であると判断しました。

- 第1種感染症 □ ( ) [治癒]
第2種感染症 □ インフルエンザ(A型・B型) [発病後5日かつ解熱後3日経過]
□ 麻疹 [解熱後3日経過] □ 風しん [発疹消失]
□ 水痘 [すべての発疹の痂皮化] □ 咽頭結膜熱 [主要症状消褪後2日経過]
□ 流行性耳下腺炎 [耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現したあと5日経過しかつ全身状態が良好]
□ 百日咳 [特有の咳が消失 または 5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了]
□ 結核 [感染のおそれなし] □ 髄膜炎菌性髄膜炎 [感染のおそれなし]
第3種感染症 □ 流行性角結膜炎 □ 急性出血性結膜炎
[感染のおそれなし] □ 腸管出血性大腸菌感染症(※) (※) 便の細菌培養において2回陰性が確認されたものとするのが一般的である
□ コレラ □ 細菌性赤痢 □ 腸チフス □ パラチフス

- ◆ 第3種その他の感染症 [①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの]
□ ① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎(溶連菌感染症)
□ ② アデノウイルス感染症
□ ③ 感染性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの)
□ ④ 急性細気管支炎(主としてRSウイルス感染によると考えられるもの)
[その他、個人の療養効果を重視した感染症]
マイコプラズマ感染症／異型肺炎・単純ヘルペス歯肉口内炎・帯状疱疹・( )

□ いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登園は不適切であると判断します。
血液・粘液を含む便 この24時間以内に複数回の嘔吐 原因不明の発しん
よだれを伴う口内痛・口内炎 発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛
がんこな咳漱 唾液腺の腫大

□ その他の意見:

令和 年 月 日
医療機関名:

診察医師:
(診察した医師に限る)